

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成 19 年 1 月 25 日 (2007.1.25)

【公開番号】特開 2004-199052 (P2004-199052A)

【公開日】平成 16 年 7 月 15 日 (2004.7.15)

【年通号数】公開・登録公報 2004-027

【出願番号】特願 2003-406898 (P2003-406898)

【国際特許分類】

G 0 3 G 15/02 (2006.01)

G 0 3 G 15/16 (2006.01)

G 0 3 G 21/00 (2006.01)

G 0 3 G 21/14 (2006.01)

【F I】

G 0 3 G 15/02 1 0 2

G 0 3 G 15/16 1 0 3

G 0 3 G 21/00 3 8 4

G 0 3 G 21/00 3 7 2

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 12 月 4 日 (2006.12.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

帯電すべき部材に電荷を付与するための装置であって、
振動電圧信号を供給するための電源と、
前記帯電すべき部材表面近傍に位置している帯電ロール部材と、
複数のモード間で切り換えるためのスイッチとからなり、
前記スイッチは、

a) 第 1 モードにおいて、前記帯電ロール部材への単一極性の入力駆動電圧を含む電氣的バイアスを、前記電源から前記帯電ロール部材に印加し、

b) 第 2 モードにおいて、複極性成分を持つ振動電圧信号を含む電氣的バイアスを、前記電源から前記帯電ロール部材に印加して、極性が変化する入力駆動電圧を前記帯電ロール部材に供給する、
ことを特徴とする装置。

【請求項 2】

前記第 1 モードにおいて、前記電源によって供給される前記電氣的バイアスが、選択された極性を除去するようにクリップされる振動電圧信号からなることを特徴とする、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 3】

前記第 1 モードにおいて、前記電源が、単一極性の電氣的バイアスを印加するように、直流オフセット成分に組み合わせられる極性変化成分を供給する、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 4】

電子写真像形成システムであって、
帯電すべき部材に電荷を付与するための帯電装置を含み、
該帯電装置は、

振動電圧信号を供給するための電源と、
帯電すべき部材表面近傍に位置している帯電ロール部材と、
複数のモードの間の切り換えを行うためのスイッチとからなり、
前記スイッチは、

a) 第1モードにおいて、前記帯電ロール部材への単一極性の入力駆動電圧を含む電氣的バイアスを、前記電源から前記帯電ロール部材に印加し、

b) 第2モードにおいて、複極性成分を持つ振動電圧信号を含む電氣的バイアスを、前記電源から前記帯電ロール部材に印加して、極性が変化する入力駆動電圧を前記帯電ロール部材に供給する、

ことを特徴とするシステム。

【請求項5】

前記電子写真像形成システムは、システムウォームアップとシステムシャットダウンと画像形成動作の終了と特定期間のシステムアイドルングとに関連する動作を遂行することができ、

前記第2モードは、システムウォームアップとシステムシャットダウンと像形成動作の終了と特定周期のシステムアイドルングとからなる群から選択されたシステムイベントによってトリガされる期間について選択される、ことを特徴とする請求項4に記載の装置。